

Gakken

**【苫小牧駅周辺ビジョン策定検討委員会】
学研のまちづくり
～学研版地域包括ケアが目指すもの～**

令和4年7月26日

学研ホールディングス

常務取締役 小早川 仁

Gakken

「戦後の復興は、教育をおいてほかにない」

学研の歴史は、創業者古岡秀人の社会課題解決への強い信念から始まりました。

その信念は今も、私たち一人ひとりに受け継がれています。

私たち学研グループは
すべての人が心ゆたかに生きることを願い
今日の感動・満足・安心と
明日への夢・希望を提供します

想像の先を、創造する



人のため、社会のために
まなび続ける
情熱とスピード感を持つ
個の力を集団の強さに
現状に満足しない

Gakken

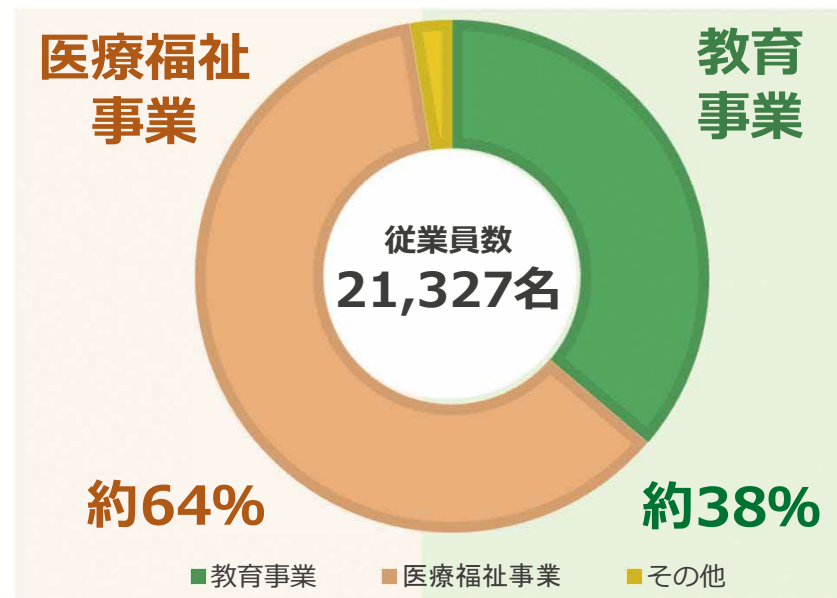
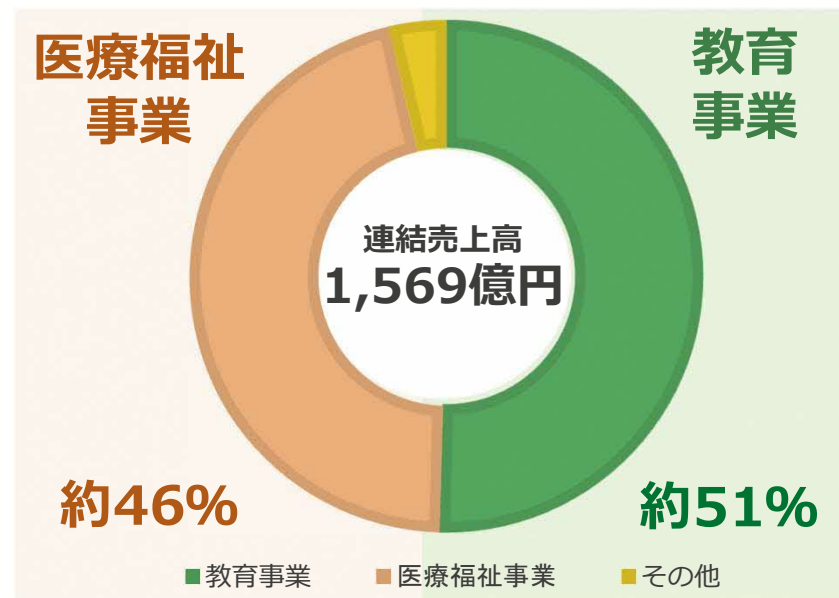
1

学研のあゆみと現在の事業展開

学研グループ概要

社名	株式会社学研ホールディングス	資本金	198億1,700万円
創業	昭和21年4月1日	時価総額*1	約426億円
所在地	東京都品川区西五反田2-11-8	従業員数*2 (連結)	21,327人

分野別 売上高*3・従業員構成比*2



*1：2022年5月18日時点 *2：従業員数と嘱託・臨時従業員数(平均雇用人員)の合計数[2022年4月現在] *3：売上高は2022年9月期見込

学研グループの国内拠点(医療福祉分野)

(2022年7月1日現在)

サ高住・グループホームを中心とした住宅事業

“運営棟数”

500棟

■ 運営棟数 第1位

高齢者施設データ&ランキング(月刊シニアビジネスマーケット2020年11月号)※2020年9月時点の介護付有料老人ホーム、住宅型有料老人ホーム、サービス付き高齢者向け住宅、高齢者グループホーム、その他高齢者向け施設・住宅の施設数の多い順にランキング

運営	拠点数 居室数	サービス付き 高齢者向け住宅	グループホーム	有料老人ホーム	都市型経費 老人ホーム	その他
ココファングループ	拠点数	157	3	15	-	7
	居室数	8,796	45	421	-	-
メディカル・ケア・サービス	拠点数	-	287	10	9	14
	居室数	-	5,480	656	170	-
合計	拠点数	157	290	25	9	21
	居室数	8,796	5,525	1,077	170	0

高齢者支援

子育て支援

拠点数 **No.1**

※同一建物に併設している事業所があるため、事業所拠点数と建物棟数は異なります。

“運営施設数”

389棟

認可保育園・学童施設を中心とした子育て支援事業

■ 運営施設数 第1位

※持分法適用会社：JPホールディングス含む

保育園			学童施設		児童館	児童発達支援
認定こども園	認可保育園	認証保育園等	公設民営	民設民営	児童館	児童発達支援
2園	235園	25園	113施設	1施設	10施設	3施設

Gakken

2

学研の高齢者住宅

— 学研のサ高住「ココファン」シリーズ —

高齢者住宅の2極化 ミドル層へのアプローチ



サービス付き高齢者向け住宅の誕生（改正高齢者住まい法2011年）

サービス付き高齢者向け住宅（＝以下サ高住）は、
地域（包括ケア）の拠点として期待



※国土交通省資料より

学研のサービス付き高齢者向け住宅

ココファンシリーズは

入居一時金不要

24時間365日
ケアスタッフ常駐



介護事業所併設
医療との連携

プライバシーに配慮

都道府県知事から「**終身建物賃貸借事業**」認可を受けています(一部物件を除く)

ココファンシリーズは自立タイプから介護タイプまで、様々なニーズに対応しています。

- ✓ もしもの時が心配だけど介護施設はまだ…という方
- ✓ 介護サービスが必要な方
- ✓ ご夫婦での住み替え先をお探しの方
- ✓ 退院後の住まいをお探しの方
- ✓ 特養ホームの入所待機をしている方



18㎡(一人用)介護型居室 1ルームタイプ

居室全体で約11畳の広さです。基本的にケアの必要な方を想定した仕様となっており、居室内に温水洗浄機能付きトイレ・洗面・収納・エアコン・緊急通報装置が標準完備されています。浴室・食堂は共用部でございます。

※当社の平均データではご入居者の平均要介護度は2~2.5ですが、要介護認定の有無を問わず入居いただけます。



50㎡(二人用)自立型居室 2LDKタイプ

日常生活がある程度自立した方を想定しております(自炊調理・入浴など)。居室内に温水洗浄機能付きトイレ・洗面・収納・エアコン・緊急通報装置のほか、システムキッチン・乾燥機付き浴室が標準完備されています。

※当社の平均データではご入居者平均要介護度は0.5となっておりますが、介護認定の有無を問わず入居いただけます。

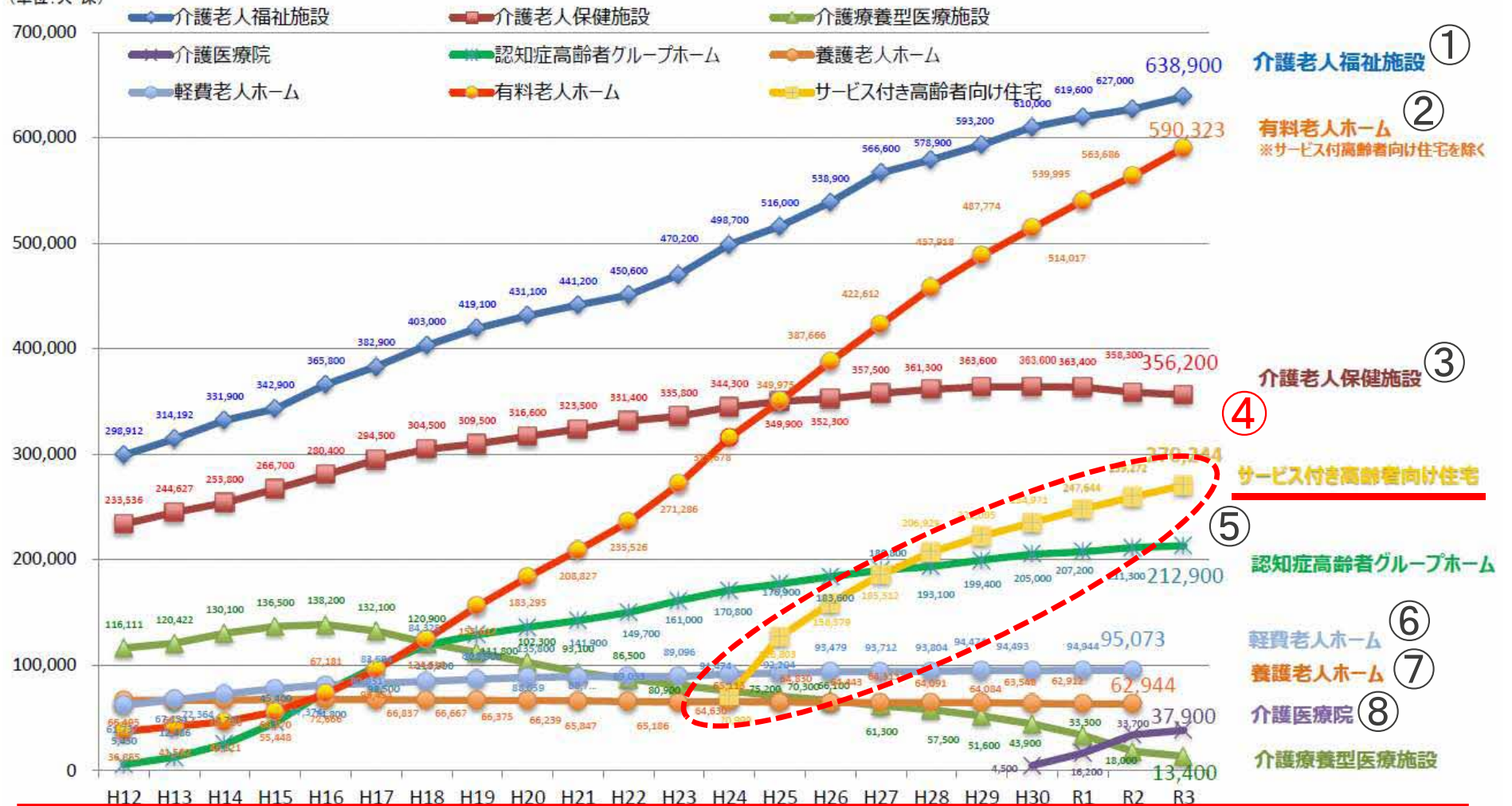
※リズムセンサー:12時間居室内で人の動きがない場合、自動的に安否確認を行い通報します。

(センサーの設置状況に関しては、物件により異なります。)

高齢者向け住まい・施設の定員数

(単位:人・床)

出典：厚生労働省



サ高住は制度創設10年を経て27万室が整備され、特養・有料老人ホーム・老健に次ぐ、4番目の類型にまで成長した。

なぜ、サ高住整備が強力に推進されたのか？



近隣家賃相場の住宅（借家権・プライバシー確保）



高額な入居一時金がない（敷金のみ）



24時間の安心・安全（安否確認・生活相談他）



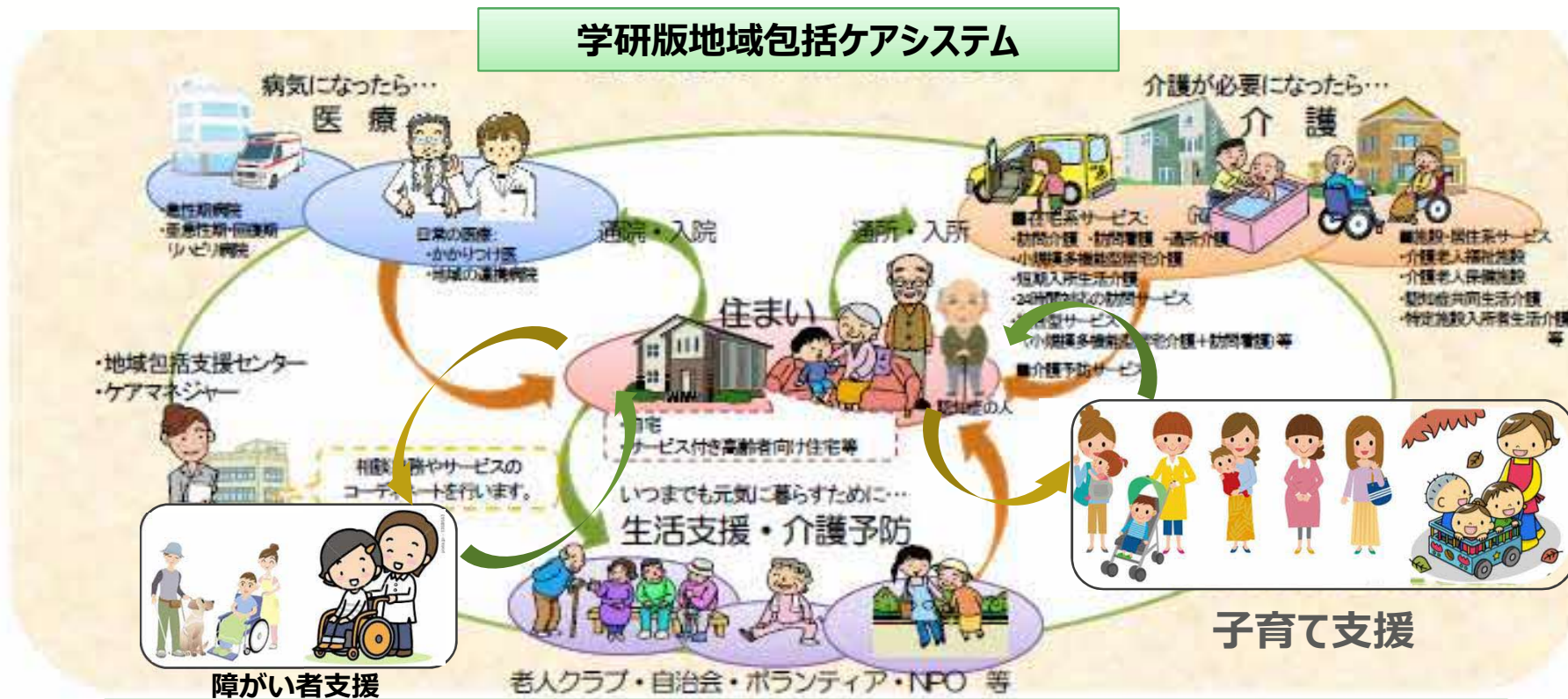
社会保障費抑制に貢献（他の施設の50%～60%程度）

Gakken

3

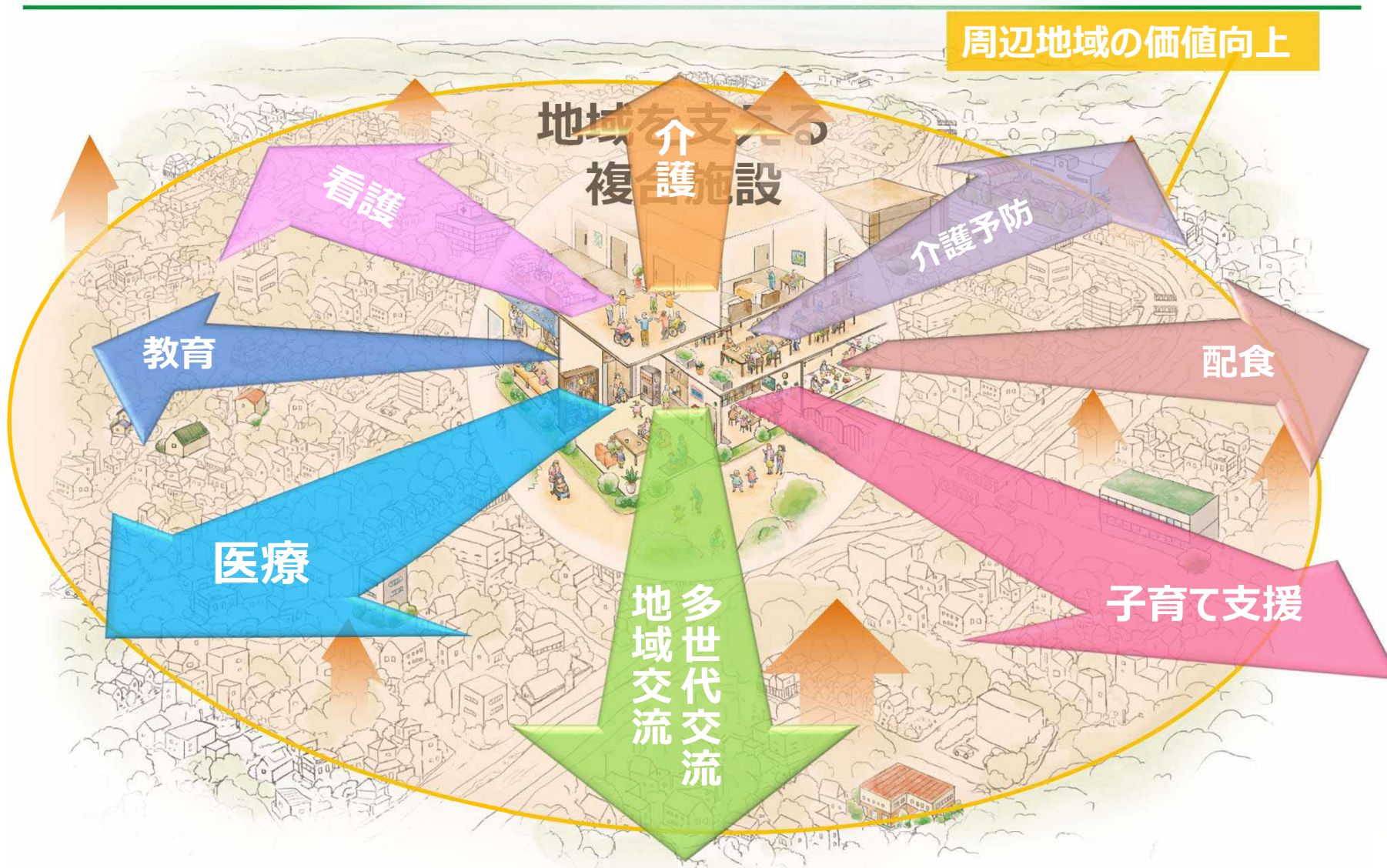
「学研版地域包括ケア」とは
- 多世代が安心して暮らし続けられる街づくり -

学研が考える「学研版地域包括ケア」とは？



【学研が目指す地域包括ケアシステム】
0歳から100歳を超えても全ての世帯の人が
住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最後まで続けることができる社会

「学研版地域包括ケア」の機能と効果



Gakken

4

「学研版地域包括ケア」事例

— 官民連携(PPP)の街づくり —

学研版地域包括ケア事例①：ココファン日吉

サ高住 制度創設モデル

- 子育て世帯から医療や介護が必要になった高齢者まで安心して暮らし続けることが出来る拠点の整備
- UR都市機構が本格的に団地再生に取り組んだモデル
- 高齢者住まい法改正の契機となったモデル

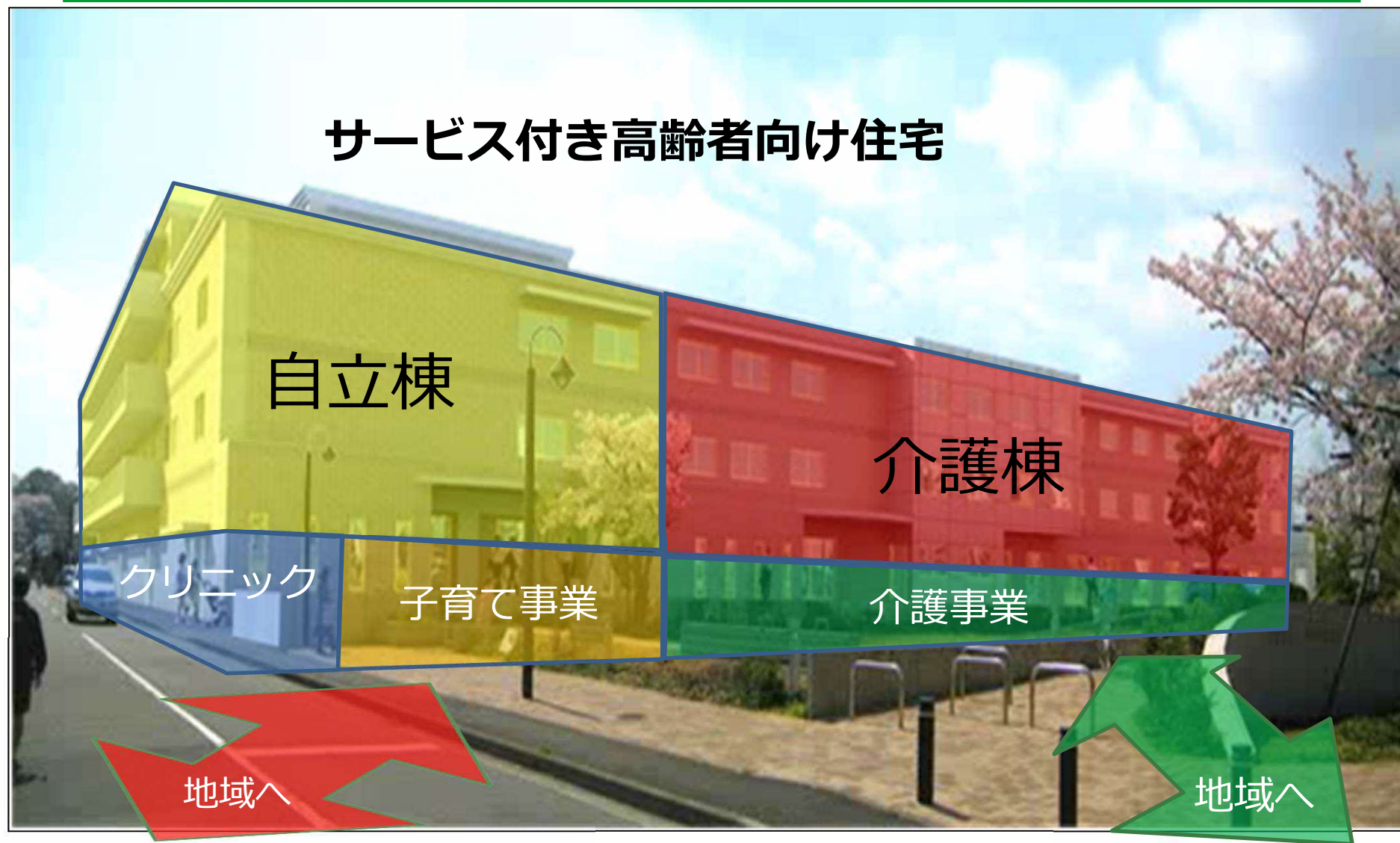


「ココファン日吉」建物概要	
所在地	神奈川県横浜市港北区日吉本町4丁目10-50
	横浜市営地下鉄グリーンライン「日吉本町」駅より徒歩8分
構造・規模	RC造、地上 4階建
敷地面積	3,370.70㎡
延床面積	5,247.90㎡ (1,587.49坪)
スキーム	UR都市機構より定期借地 ココファンHDが建設所有 (リートへ売却) ココファングループが経営

住まい	サービス付き高齢者向け住宅 / 81戸(18~70㎡)
介護	居宅介護・訪問介護・通所介護(20名)・ショートステイ(20名)・生活支援サービス(団地内生活支援をURと実験中)
子育て支援	学習塾(学研教室)
テナント	クリニック(整形外科)、薬局
その他	近隣に「ココファン・ナーサリー日吉本町」があり、積極的な多世代交流を行っている。

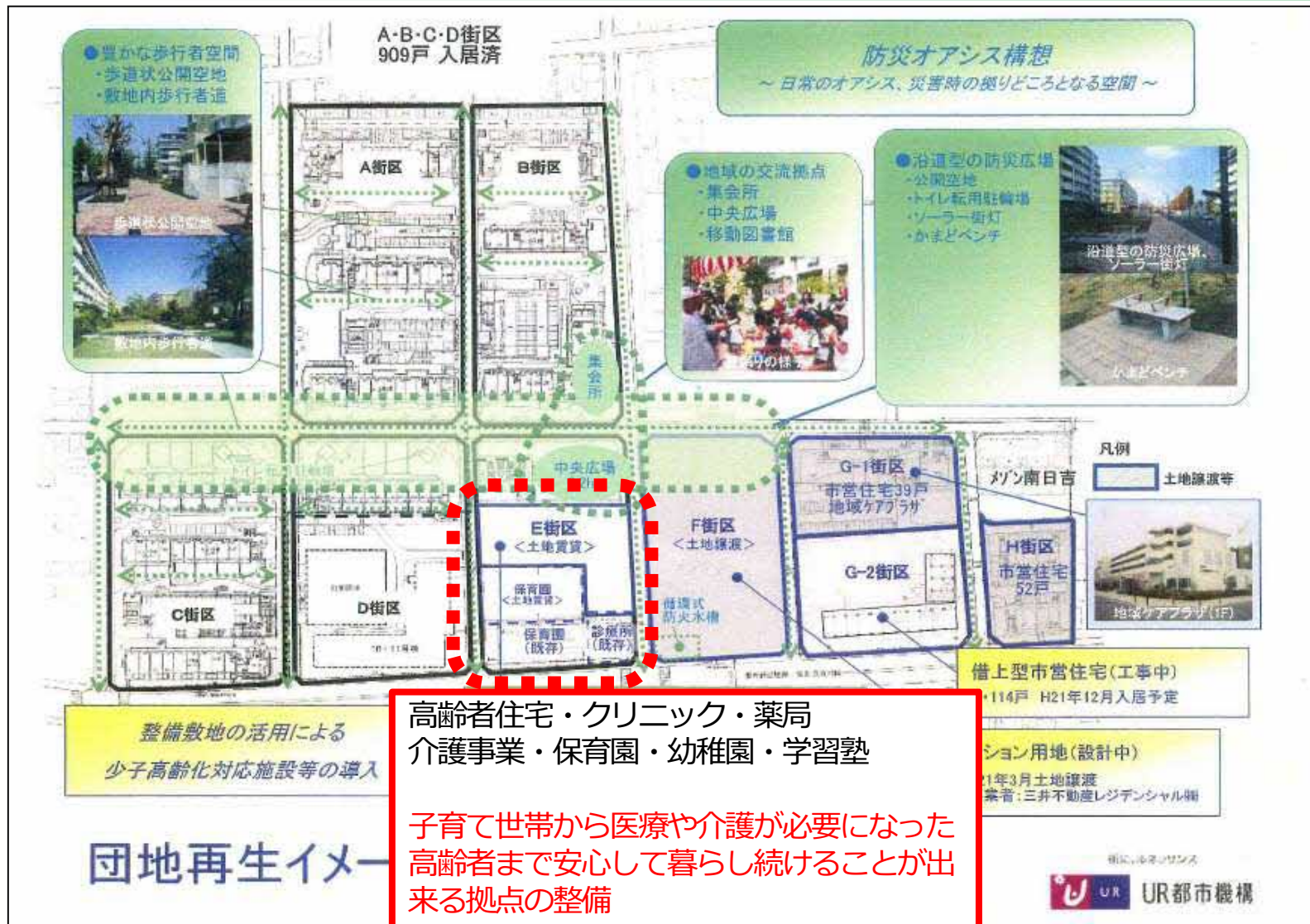
学研版地域包括ケア事例①：ココファン日吉

サ高住 制度創設モデル



学研版地域包括ケア事例①：ココファン日吉

サ高住 制度創設モデル



学研版地域包括ケア事例①：ココファン日吉

サ高住 制度創設モデル



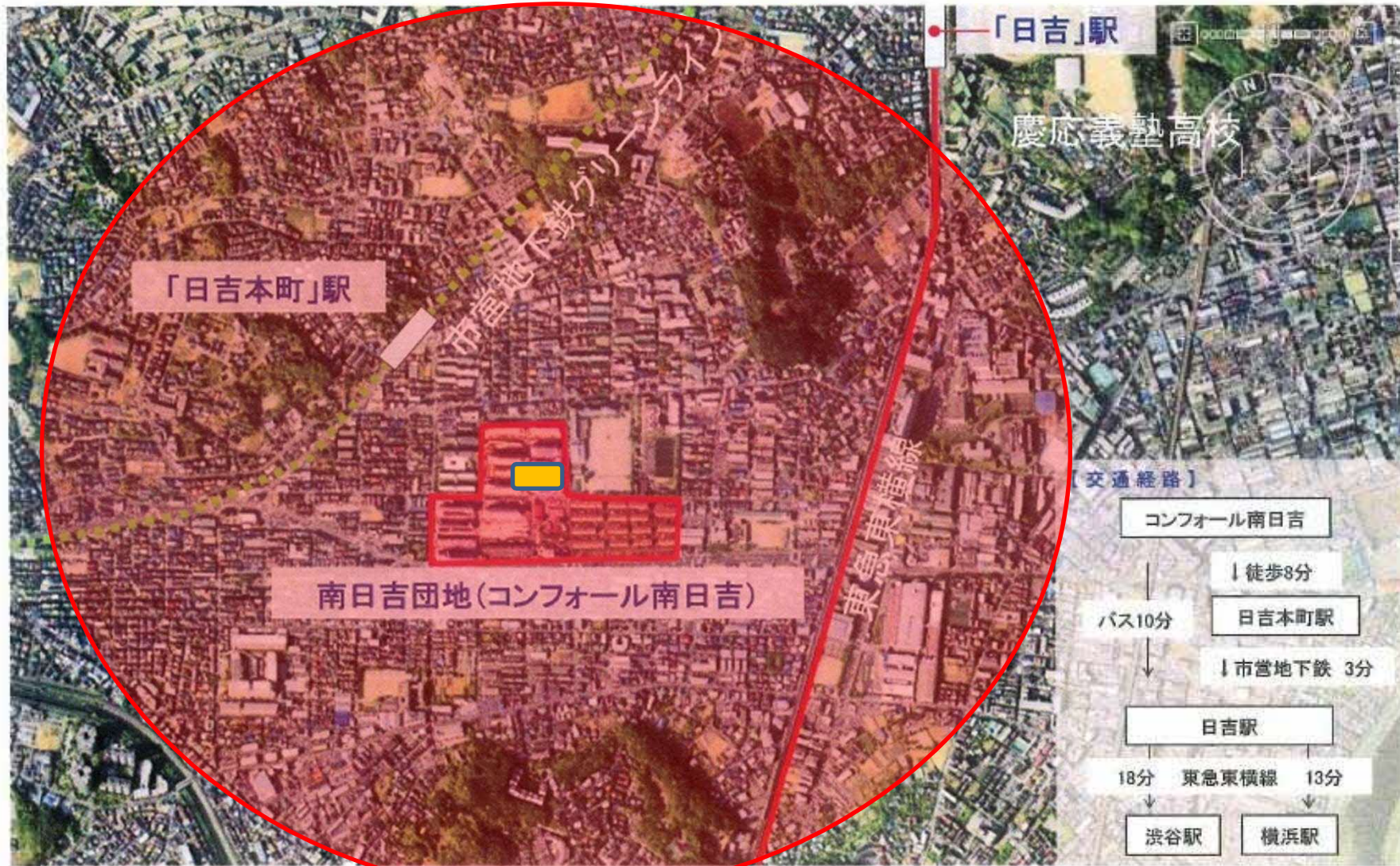
南日吉団地再生事業では、ココファン日吉の存在により、周辺の住宅やマンション、土地の価値が向上。

エリア全体のバリューアップ効果をもたらしました。



学研版地域包括ケア事例①：ココファン日吉

サ高住 制度創設モデル



学研版地域包括ケア事例②：ココファン柏豊四季台

地域包括ケアモデル

● 住み慣れた地域で末永く暮らせるよう、地域包括ケアシステムの複合拠点として、住まい・医療・介護・生活支援のサービスを一体的に提供



「ココファン柏豊四季台」建物概要	
所在地	千葉県柏市豊四季台1丁目3-1
	JR常磐線「柏」駅よりバス6分
構造・規模	RC造、地上6階建
敷地面積	3,500.30㎡
延床面積	6,761.82㎡ (2045.45坪)

住まい サービス付き高齢者向け住宅 / 105戸 (18~72㎡)
グループホーム / 2ユニット (18名)

介護 居宅介護・訪問介護・定期巡回・随時対応型訪問介護看護・小規模多機能型居宅介護 / 宿泊5名・生活支援サービス・地域包括支援センター

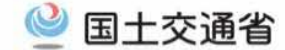
子育て支援 小規模認可保育所 / 19名 (1、2歳児) 学童保育

医療 主治医診療所・在宅療養支援診療所・薬局 訪問看護

学研版地域包括ケア事例②：ココファン柏豊四季台

地域包括ケアモデル

先行自治体における取組 ～柏市～



○柏市豊四季台地区では、柏市、東大(高齢社会総合研究機構)、UR都市機構が連携し、高齢者と子育て世帯の融合するまちづくりのため、在宅医療・福祉施設の導入や子育て支援施設の整備を実現。



施設の概要『柏こひつじ園』

- 特別養護老人ホーム (定員 90 名)
 - 併設ショートステイ (定員 10 名)
 - 認知症対応型共同生活介護 (定員 9 名)
 - 老人デイサービスセンター (定員 20 名)
- 事業 者：社会福祉法人 小羊会
敷地面積：約 3,000 ㎡
延床面積：約 5,100 ㎡
規 模：RC造地上6階地下階
開設時期：平成 23 年 10 月予定



○ サービス付き高齢者向け住宅の整備
※24時間対応の在宅医療・看護・介護サービス



OUR賃貸住宅の建替え
事業前：4,666戸→事業後：2,100戸 (UR賃貸)、2,600戸 (民間分譲)

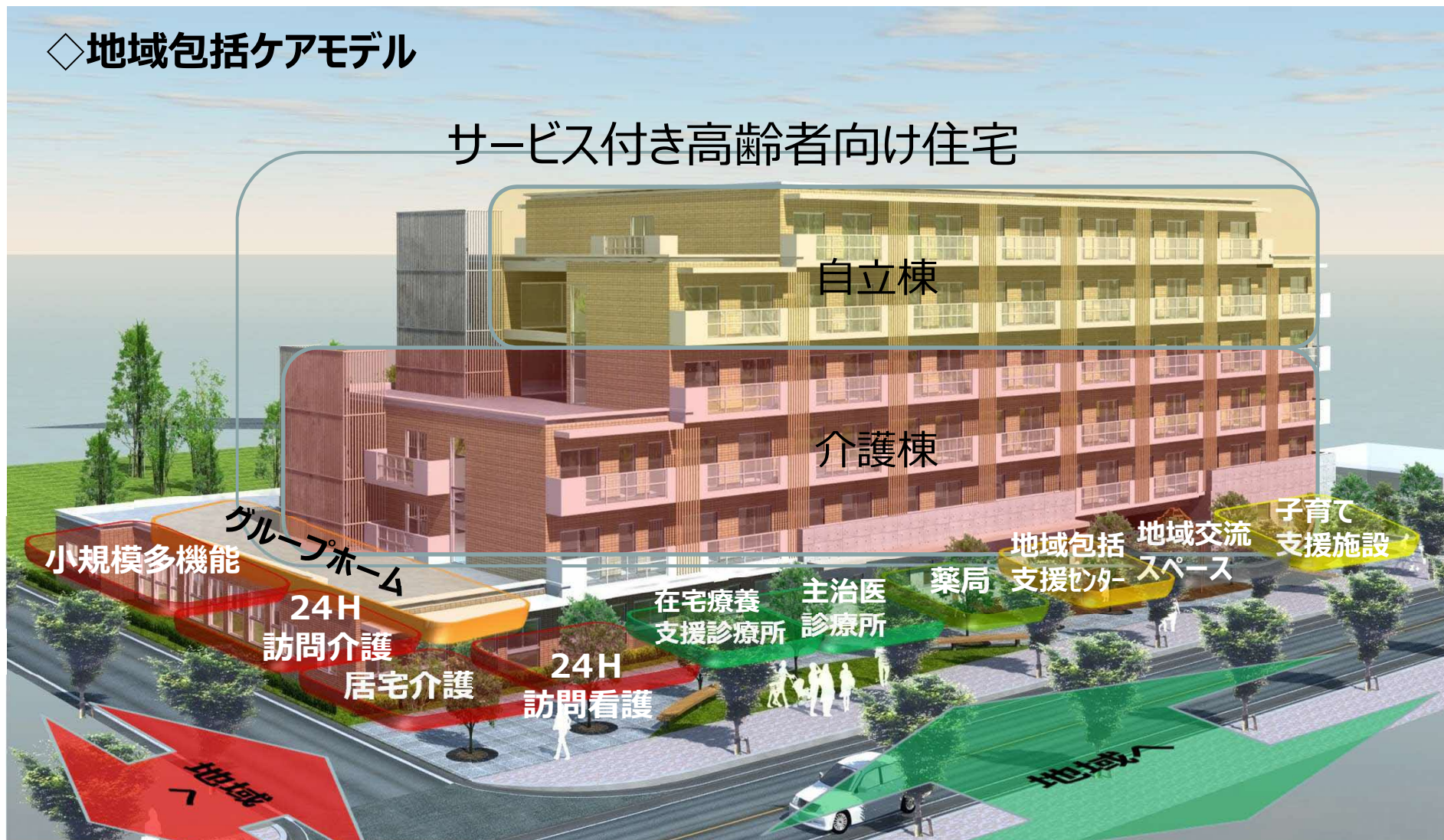


学研版地域包括ケア事例②：ココファン柏豊四季台

地域包括ケアモデル

◇地域包括ケアモデル

サービス付き高齢者向け住宅



学研版地域包括ケア事例③：ココファン横浜鶴見

多世代交流拠点モデル

● 高齢者世帯・子育て中の世帯・地域の方々が、地域で安心して暮らせる多世代交流型拠点



「ココファン横浜鶴見」建物概要	
所在地	神奈川県横浜市鶴見区鶴見中央3丁目19-11
	J R京浜東北線「鶴見」駅より徒歩8分
構造・規模	RC造、地上 6階建
敷地面積	2,717.36㎡
延床面積	5,784.48㎡ (1,749.81坪)

住まい サービス付き高齢者向け住宅 / 70戸(18~51㎡)
一般賃貸住宅 / 29戸(45~65㎡)

介護 居宅介護・訪問介護・訪問看護・通所介護(12名)
生活支援サービス

子育て支援 学習塾 (学研教室)

医療 診療所 (内科)、薬局

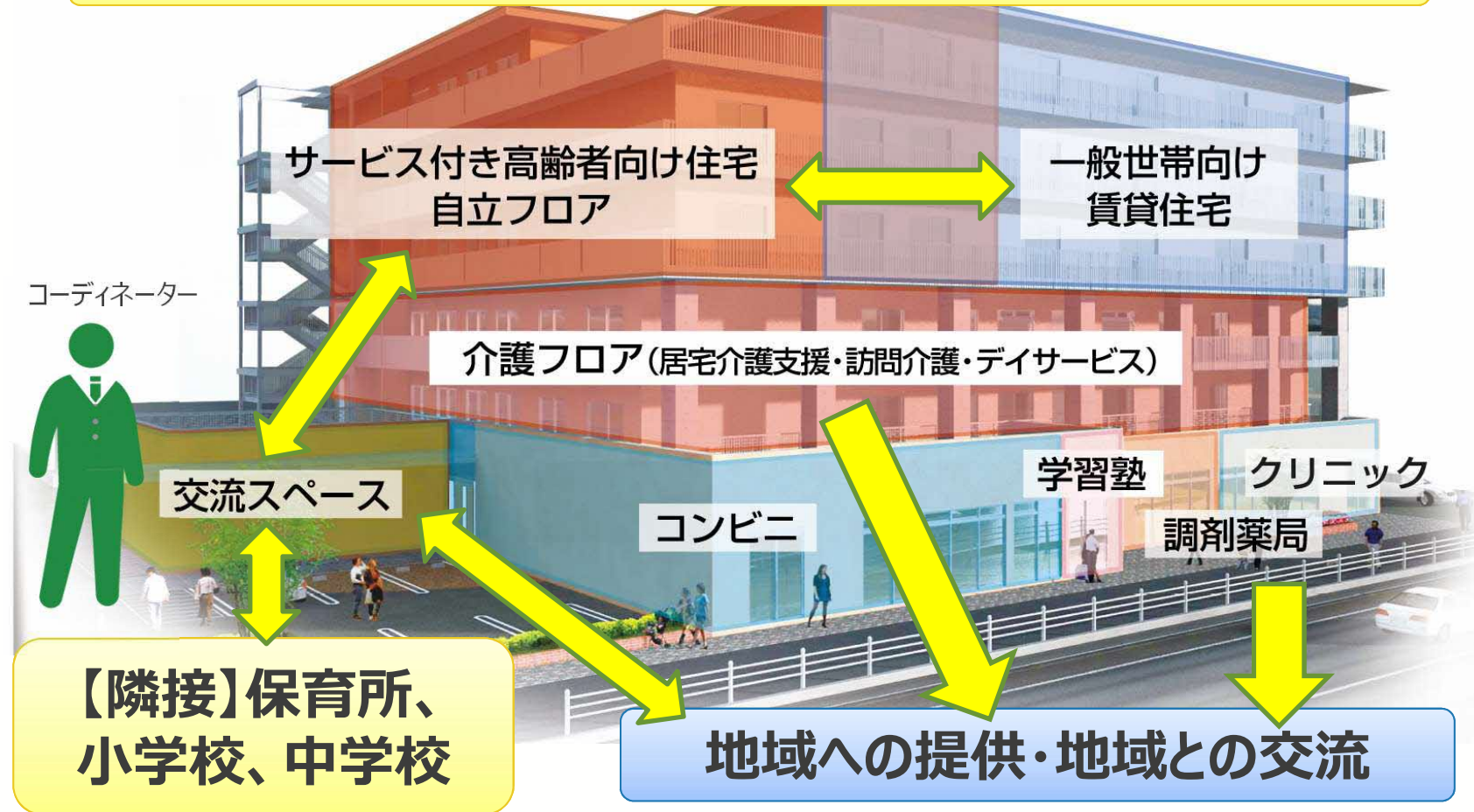
テナント コンビニエンスストア

交流 多世代交流ホール、会議室、共同リビング

学研版地域包括ケア事例③：ココファン横浜鶴見

多世代交流拠点モデル

「ココファン横浜鶴見」型地域交流・地域のケア・多世代交流拠点



- ご入居者、地域住民、園児及び小中学生などが集う交流拠点としての役割
- 交流のためのコーディネーターを配置、交流スペースと地域パブリックスペースを活用

学研版地域包括ケア事例④：ココファン藤沢SST

サステナブルモデル

- クリニック、薬局、訪問看護を併設
- 保育所、学童保育、学習塾の子ども達との多世代交流で豊かな暮らしを提供



「ココファン藤沢SST」建物概要	
所在地	神奈川県藤沢市辻堂元町6-17-1
アクセス	JR東海道本線「藤沢駅」、「辻堂駅」からバス10分。「藤沢SST前」降車後徒歩5分
構造・規模	RC造、地上4階建
敷地面積	3,445.96㎡
延床面積	5,181.29㎡ (1,567.34坪)

住まい	サービス付き高齢者向け住宅 70戸(18~54㎡)
介護	居宅介護・訪問介護・訪問看護 通所介護(25名)・生活支援サービス
子育て支援	認可保育所・学童保育・学習塾(学研教室)
医療	診療所、薬局
交流	多世代交流ホール

学研版地域包括ケア事例④：ココファン藤沢SST

サステナブルモデル

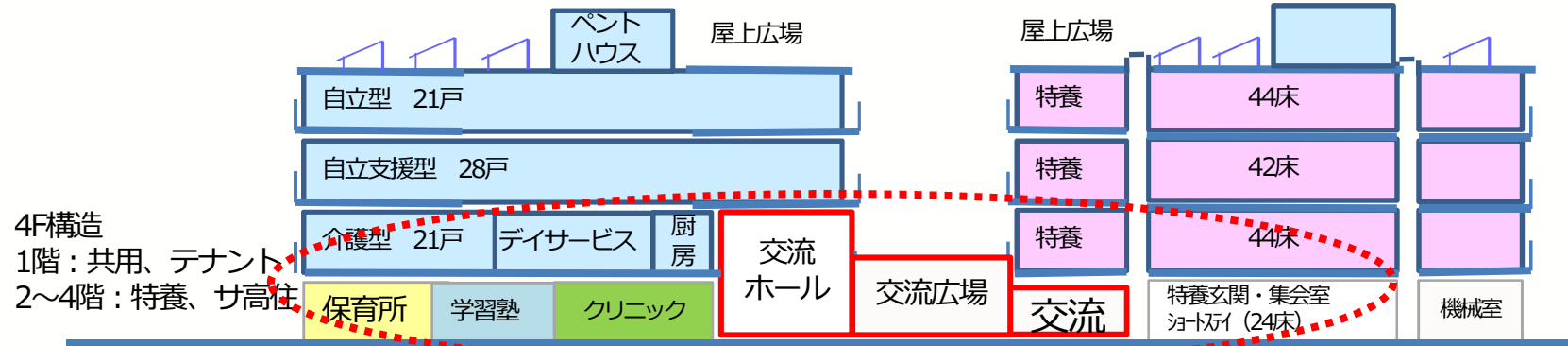
- 廿高住棟 2015年 9月着工、2016年7月竣工、同9月開業
- 特養棟 2015年12月着工、2017年1月竣工、同4月開業



学研版地域包括ケア事例④：ココファン藤沢SST

サステナブルモデル

子どもからお年寄りまで、多世代が安心して暮らせるまちの拠点づくり



【床面積】 特養：6,348m²、サ高住：4,991m²、診療所/薬局：560m²、保育所：510m²、学習塾：160m²、他

【特記事項】 省エネ・創エネ・蓄エネ・エネマネ設備の導入（CASBEE Sランク）、特区活用検討

サービス分野	具体的なサービスメニュー	運営主体
高齢者向け住宅	・介護型（21戸）、自立型・自立支援型（49戸）	学研ココファングループ
施設介護	・特別養護老人ホーム（130床）、ショートステイ（24床）	社会福祉法人カメリア会
在宅介護・看護	・居宅介護支援、訪問介護、訪問看護、デイサービス	学研ココファングループ
子育て支援・教育	・認可保育所（定員60名程度） ・学習塾、学童保育	学研グループ （学研ココファン・ナール、学研インターナショナル）
医療	・診療所、 ・調剤薬局	医療法人財団山内龍馬財団 山内病院 （株）アインファーマシーズ
多世代交流	・“学び”をテーマにしたICTサービスの提供 ・交流スペースでのイベント（科学教室、学研図書館、他）	学研グループ （株）学研教育出版

学研版地域包括ケア事例⑤：ココファン廿日市

地域医療拠点複合モデル

- 行政と医療機関、民間が協働し、切れ目のない各専門機能の提供に加え、子育てや多世代が学べる機能を一体的に整備



「ココファン廿日市」建物概要	
所在地	広島県廿日市市地御前1丁目3
	広島電鉄宮島線「JA広島病院前」駅 徒歩1分
構造・規模	鉄骨造8階建（2022年4月 開業予定）
敷地面積	4,528.59㎡
延床面積	7,012.53㎡（2,121.29坪）※予定
スキーム	廿日市市及び民間より定期借地 ココファンで建設・所有（一部廿日市市及びJAへ売却） ココファングループで運営

住まい サービス付き高齢者向け住宅 / 71戸(18~54㎡)

介護 居宅介護・訪問介護・訪問看護・通所介護
生活支援サービス

子育て支援 認可保育所・乳幼児一時預り・学習塾

医療 診療所(産婦人科・小児科・精神科)、薬局

商業 コンビニエンスストア

行政 多目的ホール・地域包括ケアセンター・在宅診療ステーション・産後ケアセンター・子育て支援センター ほか

学研版地域包括ケア事例⑤：ココファン廿日市

地域医療拠点複合モデル

項目	内容等
	官民複合施設 (敷地A2~4)
敷地面積	4,528.59m ² (1,369.90坪)
延床面積	7,012.53m ² (2,121.29坪)
	うち公共施設棟 1,691.45m ²
	うち民間施設棟 4,941.48m ²
	全体共用部分 379.60m ²
階数	8階 (公共棟3階、民間棟8階)
構造	公共棟RC造、民間棟 S造
	駐車台数48台、駐輪台数49台

公共施設棟

土地/市
建物/主事業者が建設、竣工後譲渡
各事業/譲渡先が運営

- 必須機能
 - ・地域包括支援センター
 - ・在宅診療ステーション
 - ・五師会事務所
 - ・産後ケアセンター
 - ・子育て支援センター
 - ・多目的ホール
 - ・防災備蓄倉庫
 - ・金融機関

民間施設棟

土地/地権者および市から定期借地 (50年)
建物/主事業者が建設・所有
各事業/主事業者から賃貸

- 必須機能
 - ・医療モール
 - ・保険薬局
 - ・認可保育所、一時預り施設
- 誘導機能
 - ・コンビニエンスストア
 - ・福祉系 (訪問介護・看護、デイサービス、他)
 - ・サービス付き高齢者向け住宅
 - ・病院利用者向け機能、交流 (ギャラリー、交流、図書、カフェスペース)
- 提案機能
 - ・総合的な学び機能



学研版地域包括ケア事例⑤：ココファン廿日市

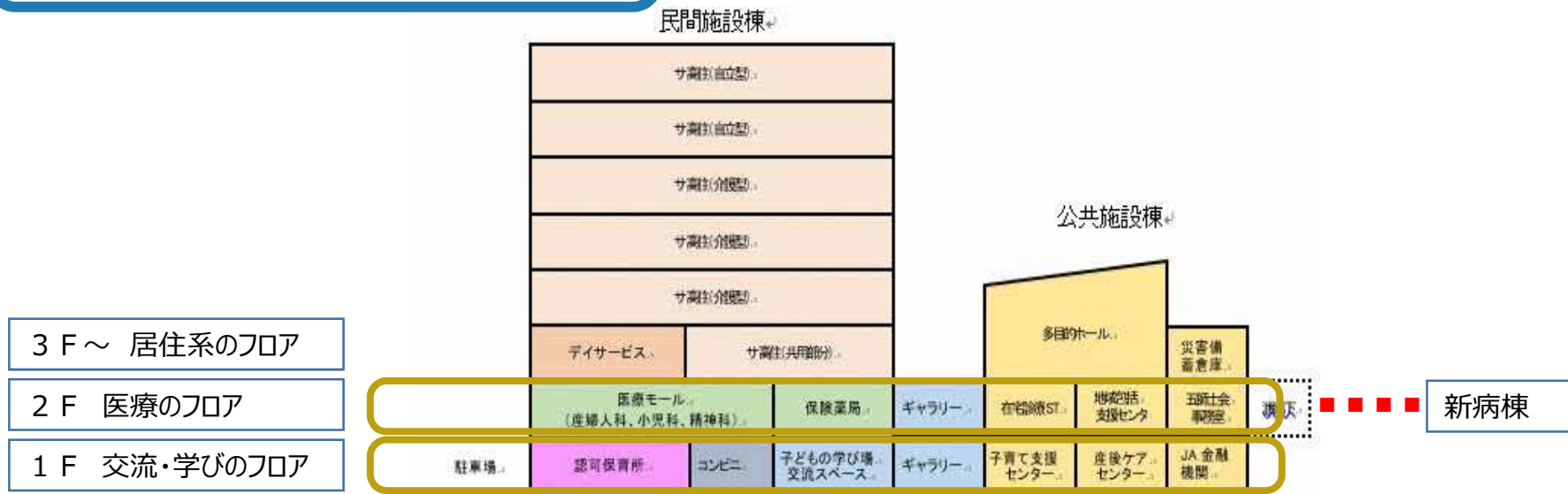
地域医療拠点複合モデル

民間施設棟

- 必須機能
 - ・ 医療モール
 - ・ 保険薬局
 - ・ 認可保育所、一時預り施設
- 誘導機能
 - ・ コンビニエンスストア
 - ・ 福祉系（訪問介護・看護、デイサービス他）
 - ・ サービス付き高齢者向け住宅
 - ・ 病院利用者向け機能、交流（ギャラリー、交流、図書、カフェスペース）
- 提案機能
 - ・ 総合的な学び機能

公共施設棟

- 必須機能
 - ・ 地域包括支援センター
 - ・ 在宅診療ステーション
 - ・ 五師会事務所
 - ・ 産後ケアセンター
 - ・ 子育て支援センター
 - ・ 多目的ホール
 - ・ 防災備蓄倉庫
 - ・ 金融機関



学研版地域包括ケア事例⑥：ココファン静岡南八幡

CCRCモデル



所在地	静岡市駿河区南八幡町22-4
交通	JR静岡駅より徒歩20分 バス4分徒歩3分
面積	2,227.45㎡ (673.80坪)
都市計画制限	第一種中高層住居専用地域 容積率200%/建蔽率60%
契約	50年の一般定期借地契約

住まい ファミリー向け住宅10戸
サービス付き高齢者向け住宅80戸(18~54㎡)

介護 訪問介護・訪問看護

子育て支援 学習塾

交流 地域交流スペース

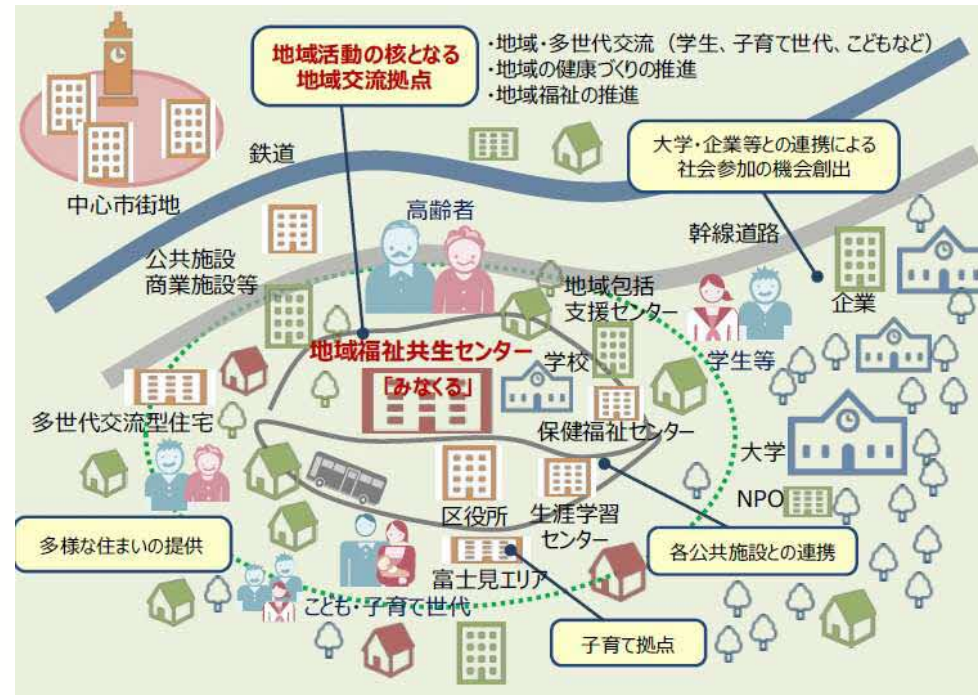
学研版地域包括ケア事例⑥：ココファン静岡南八幡

CCRCモデル

【公募概要】

- 静岡市によるプロポーザル型公募
- 静岡市は「生涯活躍のまち静岡（CCRC）」構想におけるモデル地区「駿河共生地区」において、「交流・共生」をテーマとして健康長寿のまちづくりを推進中。
- 同地区内の市有地にて、民間のノウハウ等を活用し、交流を通じて入居者が地域に溶け込み安心して住み続けられる、地域・多世代交流のシンボリック住まいの整備を目指す。

※【右イメージ図】交流・共生で「健康長寿のまちづくり」駿河地域モデルの発信



※出所：静岡市HP「生涯活躍のまち静岡(CCRC)推進事業」より

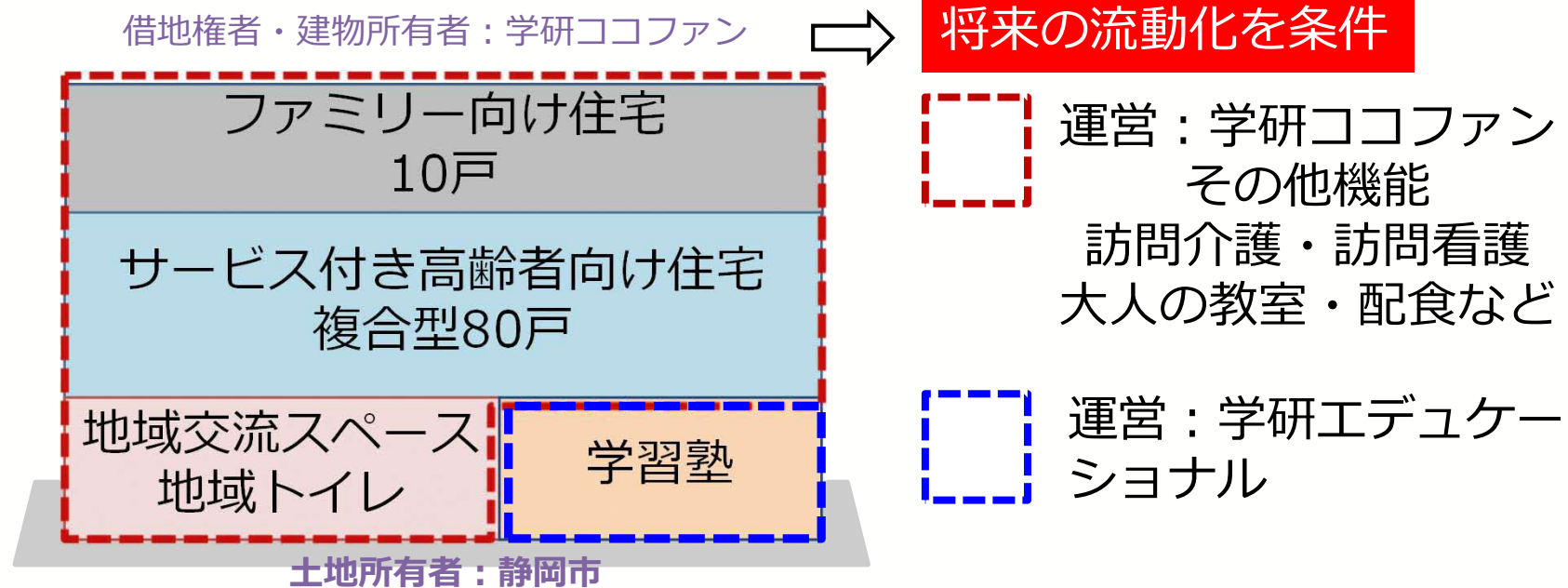
学研版地域包括ケア事例⑥：ココファン静岡南八幡

CCRCモデル

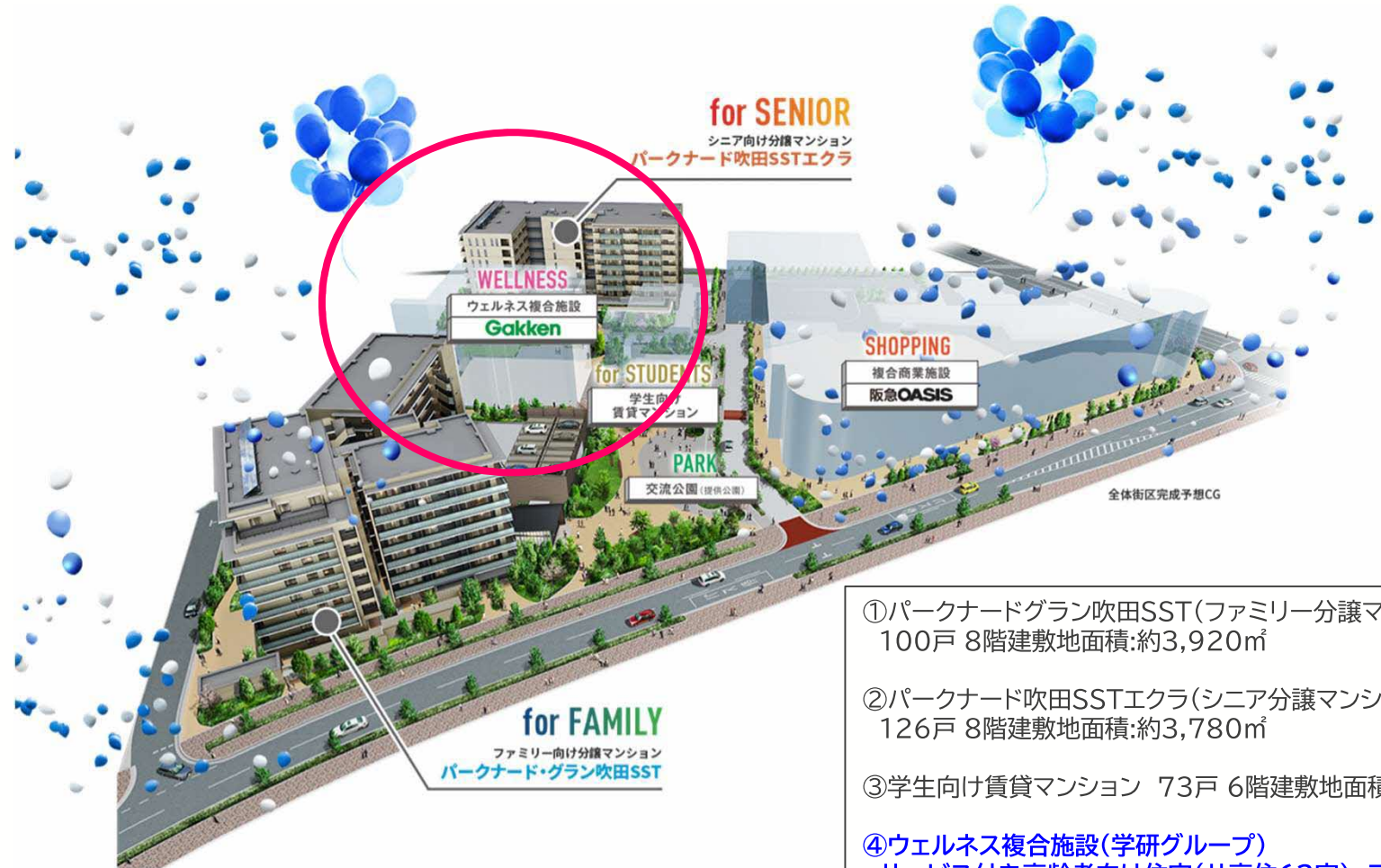
【事業スキーム】

- ① 静岡市保有地を学研ココファンが50年の定期借地契約
- ② 建物を学研ココファンが建築・保有
- ③ サ高住及び住宅部分を学研ココファンが運営
- ④ 学習塾部分を学研エデュケーショナルへサブリースし運営

【提案イメージ】



学研版地域包括ケア事例⑦：ココファンSuitaSST



- ①パークナードグラン吹田SST(ファミリー分譲マンション)
100戸 8階建敷地面積:約3,920㎡
- ②パークナード吹田SSTエクラ(シニア分譲マンション)
126戸 8階建敷地面積:約3,780㎡
- ③学生向け賃貸マンション 73戸 6階建敷地面積:約800㎡
- ④ウェルネス複合施設(学研グループ)
サービス付き高齢者向け住宅(サ高住63室)、デイサービス(25名)
認知症高齢者グループホーム(18室)、認可保育園、
学習塾・学童保育等 7階建敷地面積:約2,144㎡
- ⑤複合商業施設(阪急オアシス)
4階建(1階・2階店舗) 敷地面積:約9,160㎡
- ⑥交流公園 敷地面積:約1,400㎡

学研版地域包括ケア事例⑦：ココファンSuitaSST



Gakken

7

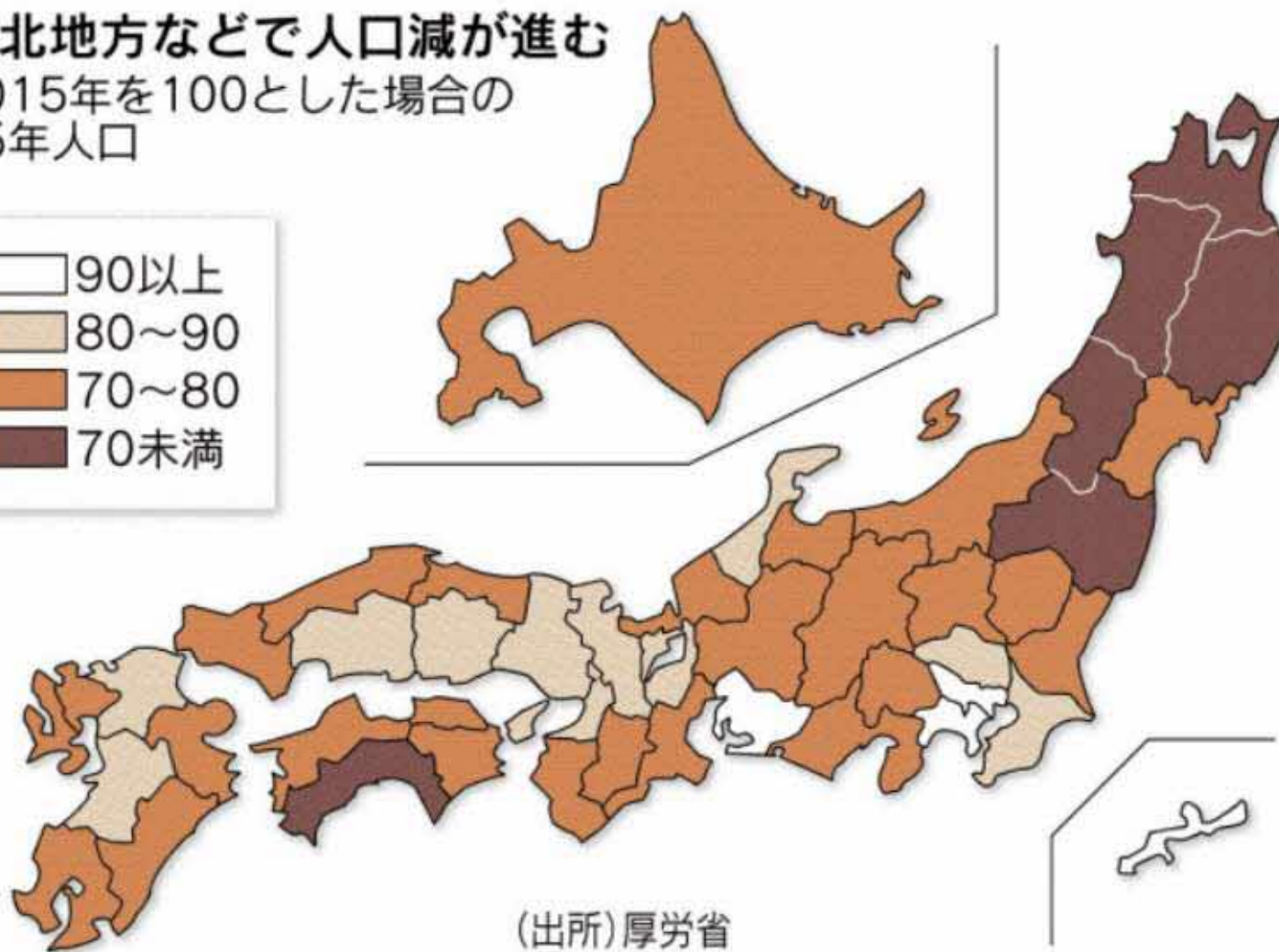
人口減少時代、突入

- 超少子高齢社会で求められる街づくりとは -

まちづくりの現状

地方都市消滅危機!?

東北地方などで人口減が進む
2015年を100とした場合の
45年人口



まちづくりの現状

東北地方での高齢化が目立つ（65歳以上の人口割合）

順位		2045年(見通し)	15年
	全 国	36.8%	26.6%
1	秋田県	50.1	33.8
2	青森県	46.8	30.2
3	福島県	44.2	28.7
4	岩手県	43.2	30.4
5	山形県	43	30.8
⋮	⋮	⋮	⋮
43	福岡県	35.2	25.9
44	滋賀県	34.3	24.2
45	愛知県	33.1	23.8
46	沖縄県	31.4	19.7
47	東京都	30.7	22.7

(出所) 厚労省

まちづくりの現状 コンパクトシティ構想

持続可能な 都市経営(財政、経済)のため

- ・公共投資、行政サービスの効率化
- ・公共施設の維持管理の合理化
- ・住宅、宅地の資産価値の維持
- ・ビジネス環境の維持・向上、知恵の創出
- ・健康増進による社会保障費の抑制

高齢者の生活環境 ・子育て環境のため

- ・子育て、教育、医療、福祉の利用環境向上
- ・高齢者・女性の社会参画
- ・高齢者の健康増進
- ・仕事と生活のバランス改善
- ・コミュニティカの維持

コンパクト+ネットワーク

地球環境、自然環境のため

- ・CO2排出削減
- ・緑地、農地の保全
- ・エネルギーの効率的な利用

防災のため

- ・災害危険性の低い地域の重点利用
- ・集住による迅速、効率的な避難

限られた資源の集中的・効率的な利用で
持続可能な都市・社会を実現

まちづくりの現状

大都市・地方都市の課題

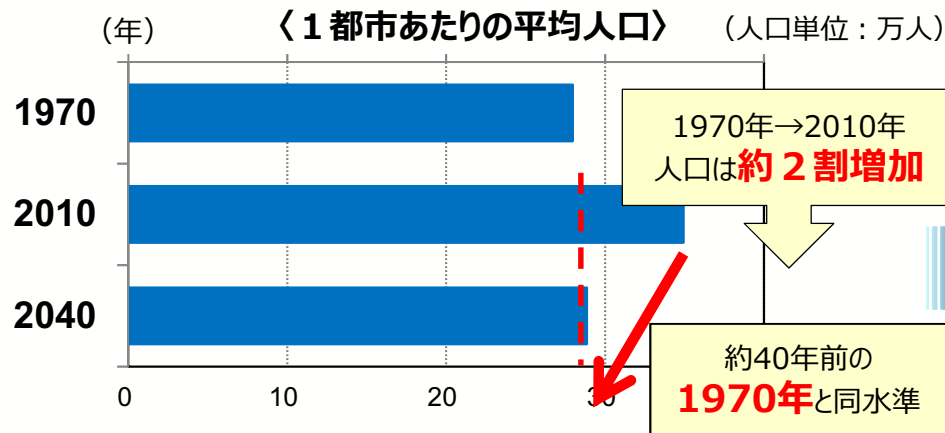
大都市の課題 急増する高齢者と福祉施設の不足

今後、高齢者が急増するため、医療・福祉等に容易にアクセスできるまちづくりの推進が必要。

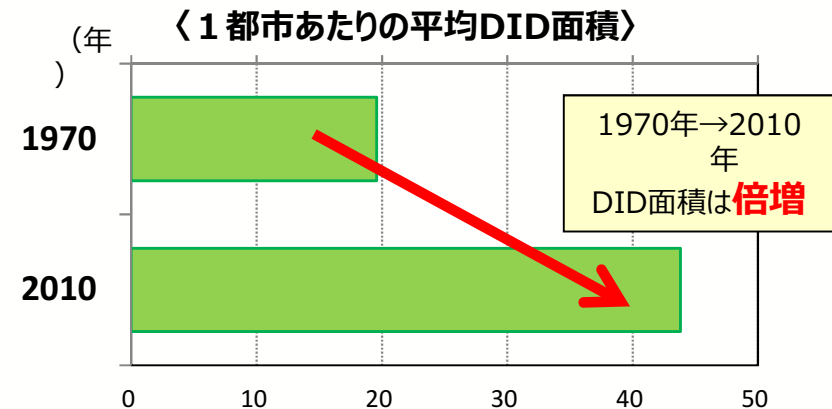
地方都市の課題 拡散する市街地と人口の減少

この40年間で人口が約2割増加する間に、D I D面積は倍増、市街地が拡散。

県庁所在地の人口の推移
(三大都市圏及び政令指定都市を除く)



県庁所在地のDID面積の推移
(三大都市圏及び政令指定都市を除く)



出典：国勢調査、国立社会保障・人口問題研究所（平成25年3月推計）

まちづくりの現状

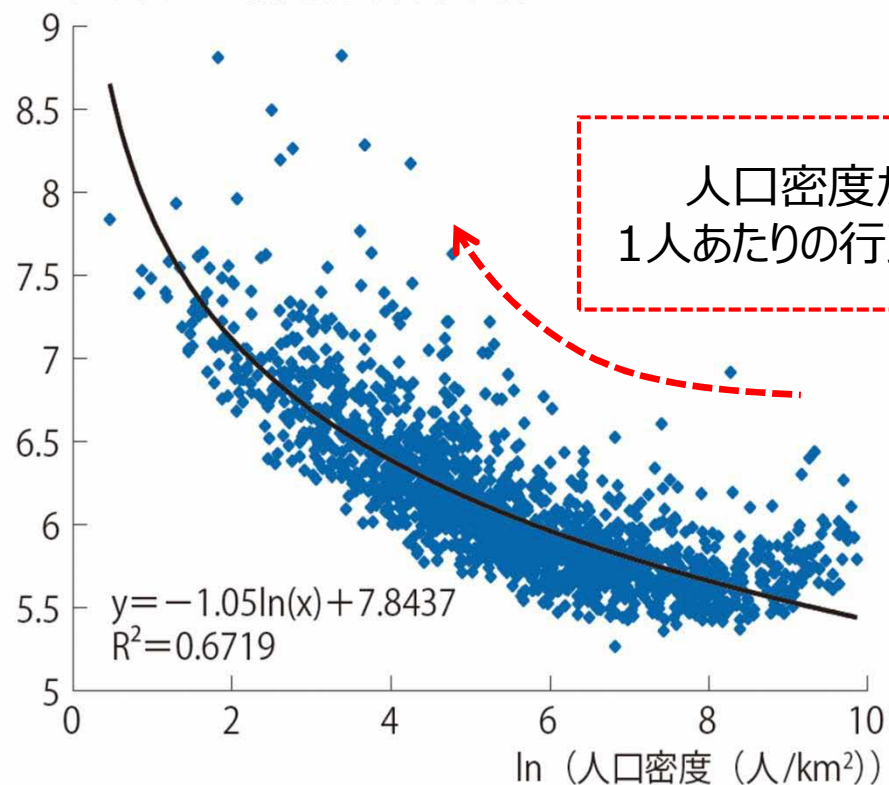
財政状況の深刻化

人口密度と一人あたりの行政コスト（行政経費）との間には一定の関係。

今後、財政状況がさらに厳しさを増すと見込まれる中、持続的な都市経営を維持するためには、人口密度を高め、行政の効率化を図ることが不可欠。

市町村の人口密度と行政コスト（H18 - 20）

ln（一人あたり歳出額（千円/人））



出典：H26国土交通白書

まちづくりの現状 直面している都市課題

右肩上がり
時代の終焉

人口縮減社会に対応した
まちづくりが必要

持続可能な
都市経営(財政、経済)のため

- ・公共投資、行政サービスの効率化
- ・公共施設の維持管理の合理化
- ・住宅、宅地の資産価値の維持
- ・ビジネス環境の維持・向上、知恵の創出
- ・健康増進による社会保障費の抑制

高齢者の生活環境
・子育て環境のため

- ・子育て、教育、医療、福祉の利用環境向上
- ・高齢者・女性の社会参画
- ・高齢者の健康増進
- ・仕事と生活のバランス改善
- ・コミュニティカの維持

地球環境、自然環境のため

- ・CO2排出削減
- ・緑地、農地の保全
- ・エネルギーの効率的な利用

防災のため

- ・災害危険性の低い地域の重点利用
- ・集住による迅速、効率的な避難

限られた資源の集中的・効率的な利用で
持続可能な都市・社会を実現

これからの街づくりのポイント

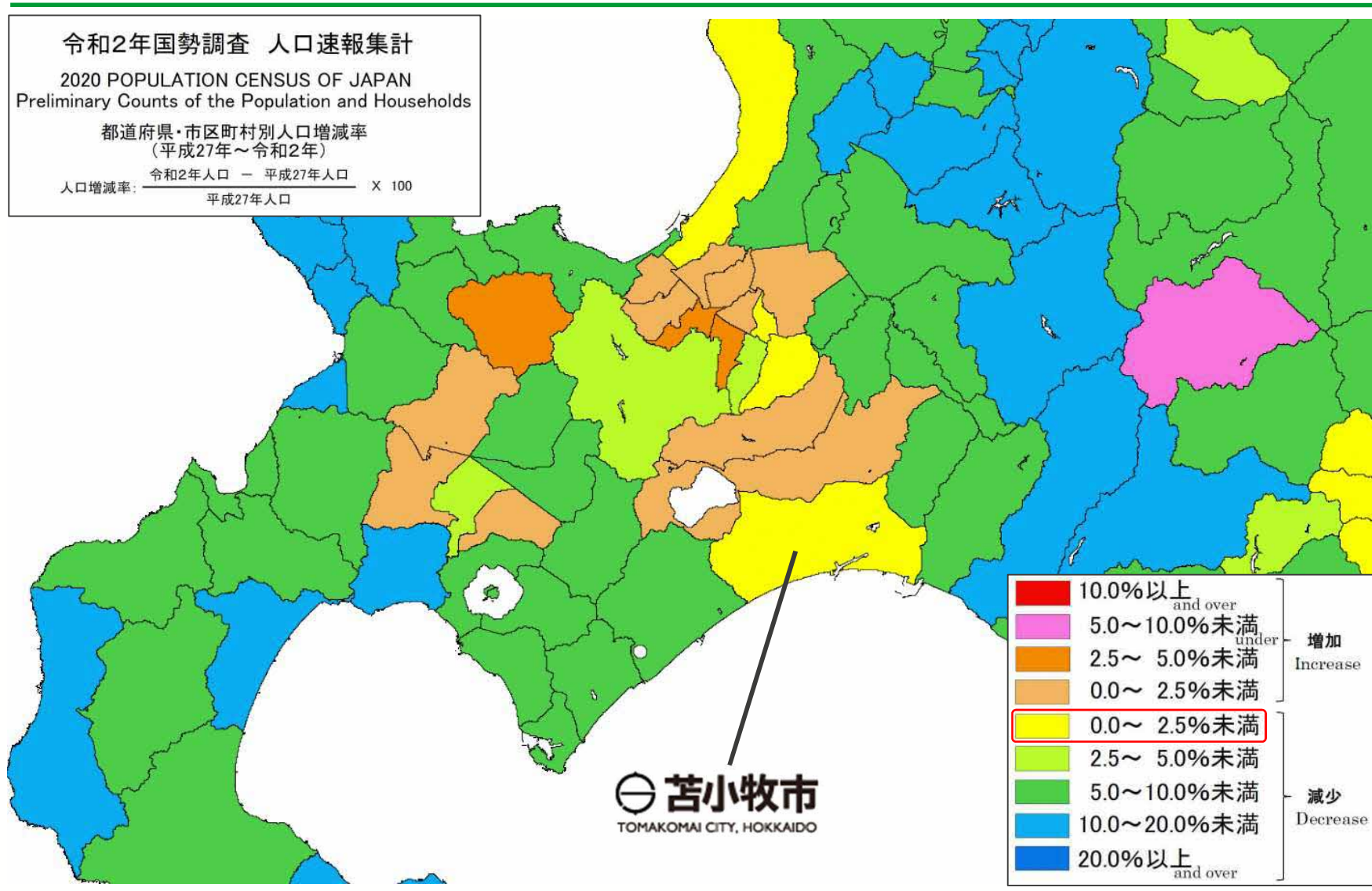
① 超高齢社会の中、高齢者の住まいはさらに集住型へコンパクト&スマート化

② 『地域包括ケアシステム』には『子育て支援の視点』を！

③ 公的不動産の有効活用には、社会的価値やソーシャルインパクトに寄与する『複合型サ高住』！

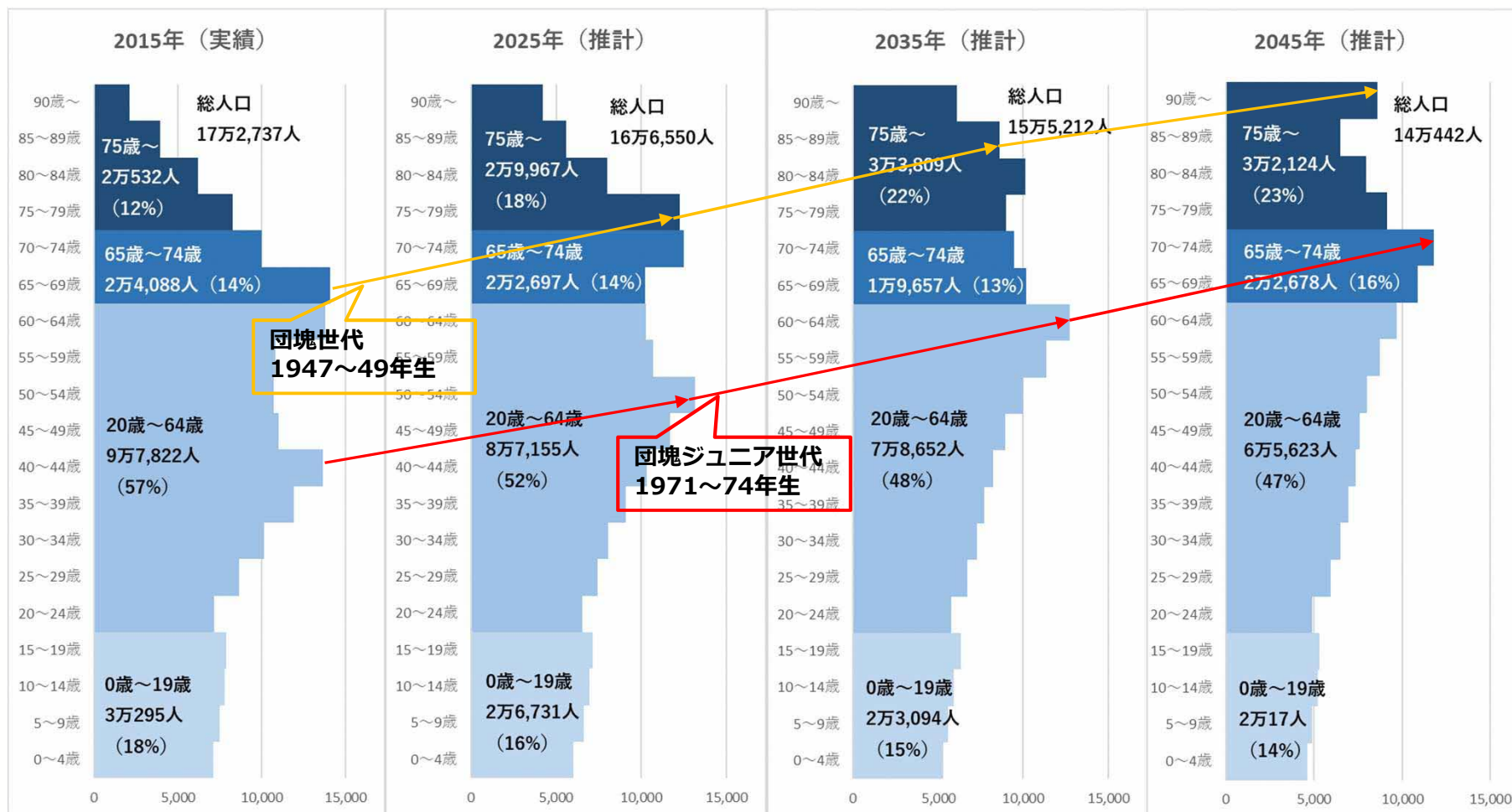
④ コロナ感染予防と社会活動のバランス

苫小牧市の現状は？



苫小牧市の人口ピラミッドの変化（2015～2045年）

苫小牧市の人口構成は、**2045年には約40%が高齢者、23%が後期高齢者**となる見込み



(出所) 国立社会保障・人口問題研究所『日本の地域別将来推計人口（平成30年推計）』より作成

(最後に) 苫小牧駅周辺ビジョン策定に関する意見

- 苫小牧市は、人口減少や高齢化が進んでおり、2045年には、人口の40%が高齢者、20%強が後期高齢者となることが見込まれる
⇒ **「若者」だけでなく「高齢者」を意識した街づくりの視点が必要不可欠ではないか**
- また、郊外地域の高齢者割合が高く、交通課題も有している（第2回委員会テーマ）
⇒ **「多世代が集う街」において、「集住する」というコンセプトが、街づくりの重要なポイントになるのではないか**

Gakken

本資料を許可なく転載・複製することはお控えください